

雙葉小学校

【理事長】植田 新太郎

【校長】河野 久仁子

〒102-0085 東京都千代田区六番町14-1 TEL 03-3263-0822 <http://www.futabagakuen-jh.ed.jp/>

【交通】JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線四ツ谷駅

「純真で、堅実な」女性を育成する 教育環境が整う学園

カトリック精神に基づく女子教育

○創立者の信奉するカトリックの精神に基づき、教育法規に従って女子教育に携わっていることを教育方針に掲げています。

徳に於いては純真に、義務に於いては堅実に

明治5年に来日したサンモール修道会（現・幼きイエス会）が東京築地に設立した養護施設が前身で、雙葉小学校として発足したのは明治43（1910）年のことです。以来、四ツ谷駅近くの校舎で、創立者メール・セン・テレーズの提唱する「地で上品な女子」の育成を心がけ、今日に至っています。

校訓に「徳に於（お）いては純真に、義務に於いては堅実に」を掲げ、カトリックの精神に基づいた女子教育の実践を特色とし、幼稚園から高等学校までの一貫教育を行っています。

「宗教教育」「外国語教育」「情報教育」が柱

宗教教育 ●教育課程内に宗教の時間をおいて、カトリックの精神の中に基づき、健全な人格の育成を図ることをねらいとしています。授業以外にも、放課後の児童の教えやお母様方の教えを実施しています。

外国語教育 ●英語を正課として、外国人、日本人教師による英語教育を行っています。1年生と6年生の授業はクラスを半数ずつに分けて実施しています。

情報教育 ●総合的学習の一環として、パソコンの授業を各学年のカリキュラムに従って1年生から6年生まで実施しています。

クラブ活動 ●クラブ活動も活発に行われており、すこやかな心身の育成に大きな成果を挙げています。

宿泊行事 ●日光にある学園の施設で、1年生から6年生まで宿泊を伴う高原学校を実施しています。

上級学校に進むには

小学校長の推薦により、雙葉中学校に進学できます。

「徳においては 純真に 義務においては 堅実に」

校章の十字架は、雙葉がキリスト教精神に基づく学校であることを示しています。

開かれた聖書は真理の光をここに求めることを、ロザリオは祈りながら学ぶことを示しています。女性の仕事のシンボルとして描かれている糸巻きは労働を愛することを、白いマーガレットの花は清純な喜びを表しています。中央の盾は校章に示されている教えを盾として困難を乗り越え、綬はこの精神を誇りとして生きることを表しています。

上下のフランス語は校訓で、この校章は全世界の幼きイエス会の学校で用いられています。



沿革

明治5年、パリに本院をもつ幼きイエス会会員が、布教と教育慈善の事業のために来朝。同8年、雙葉の前身である築地語学校を設立した。初代校長メール・テレーズが、同43年、雙葉女子尋常小学校と附属幼稚園を設立。今日に至るまで、建学の精神に基づく教育を展開。

2017年度募集要項

募集人員：女子約40人

出願期間：10月1日～3日の消印があるもの（郵送出願）

出願手続き：

- ①入学願書
 - ②受験料 25,000円（指定の銀行振込納入済書）
 - ③返信用封筒
- ※上記①～③を指定の封筒に入れ書留・速達で郵送

選考日：11月1日～11月3日

※2日・3日のいずれか指定された日に両親と本人の面接を行います。

合格発表：11月4日

【かかる費用（2016年度参考）】

入学科：270,000円

授業料（年額）：496,800円

施設維持費（年額）：232,800円

後援会費（年額）：72,000円

併設中学進学状況

◆雙葉中学校

※ほぼ全員が進学している

データパック

◆児童数491人／教員数34人（講師7人含む）

◆16年度応募者数：一

◆合格者数：40人

【併設校】

○雙葉小学校附属幼稚園

○雙葉中学校・高等学校